



区
八竹会

区

選手宣誓！
(サロン対抗運動会)

基山町 No.70 議会だより

令和元年 第2回定例会

6月議会

基山町議会 | 検索

町議会ホームページ
<https://www.town.kiyama.lg.jp/gikai/>



【特集】

悲惨な事故を防ごう！
安全対策が十分な道路整備の計画を

令和元年7月31日発行

に配慮した道路整備計画を

大切な移動手段を
うばわないで！
(70代女性)

近年、高齢者ドライバーによる交通事故の報道が相次いでいる。事故の加害者は高齢者に限ったものではないが、全体の死亡事故件数は減っているものの、75歳以上の高齢ドライバーによる死亡事故件数の比率は増加している。

また、町では高齢者の免許証返納促進を掲げているが、買い物や通院、地域活動の他、農作業などでも車は依然として生活の必需品に位置付けられる。中山間地ならなおさらだ。外出が減ることによる体力の低下や認知症の進行も考えられる。

本年度の町長が掲げた基山町施政運営方針では、交通安全に関して、「道路のカラー舗装、交通標識や道路標示の見直しを図り、交通事故件数の削減を目指す」としている。だが、そこに実施に関する優先順位などの具体的な計画が見えてこない。



朝夕、右折表示時間が短く渋滞する秋光交差点



速度制限・カラー舗装がない狭い道路（商工会館前）



車幅もなくカラー舗装がない道路（永田）



車幅があり、カラー舗装済み（佐賀共栄銀行西側）

特集

子どもに安全な
道路整備を！
30代（女性）

悲惨な事故を防ごう！ 安全対策



信号がなく通行しにくいT字路（高島団地スーパー付近）



信号設置の計画がある交差点（基山パーキング付近）



ハンプ（段差）が設置される道路（基山小前）



信号設置が望まれているT字路（ニュータウン付近）

写真で取り上げた場所はごく一部で、危険な箇所や対策が必要な場所は数多くある。
町では「基山町公共施設等総合管理計画」を策定しているが、その中で道路整備に関しては将来の更新費用の推計にとどまり、具体的な整備計画が挙がっていない。公共交通機関利用促進とともに、交通安全対策を含めた道路整備計画が安心・安全なまちづくりには必要だ。



止まれ・右折禁止の道路標示が消えている（割田団地横）

基山中学校校舎大規模改造工事始まる

審査、調査
の担当課

総務企画課・財政課・税務課
まちづくり課・出納室・教育学習課

総務文教常任委員会

第2回定例会 議案審議

消費税法等の一部改正

問 条例の一部改正の内容は。

答 令和元年10月から消費税率が改正されるため。

問 これまでの「1・10」8を乗じて得た額から、改正を「1・10」を乗じて得た額ではなく「消費税額と地方消費税額を加算した額」と分かりにくい文言にしたのはなぜか。

答 国の法律の引用表記で改正した。

本会議での討論

反対 消費税率の明示がはっきりせず、分かりづらい条例になっている。これは議会軽視だと言わざるを得ない。

賛成 この条例は上位法の下に改正されたもの。条例に反対するのであれば、自治体間において、混乱が生じる。

非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

問 この条例の改正の理由は。

答 選挙等執行経費の国の改正に伴い、見直しを行った。

問 選挙の際の立会人などは長時間詰めているため負担が大きいが、半日の交代制など業務の軽減はできないか。

答 区長等の意見を伺い、体制や人数など検討していく必要がある。

提案 非常勤特別職や職員負担の軽減を図るとともに、選挙の執行体制などの抜本的な見直しを図るよう提案した。

一般会計補正予算

基山中学校校舎大規模改造工事 2億9151万円

問 工事期間はいつまでか。

答 令和元年10月から、令和2年3月まで。

問 バリアフリーの観点からエレベーターやスロープの設置は検討しなかったのか。

答 今回は予定していない。つけるとすれば町単費で高額な工事費になる。

問 文部科学省でも学校施設のバリアフリー化は努力義務の対象だ。今後検討できるか。

答 バリアフリー対策の事業として別に申請したほうが、補助金を活用しやすくなる。

コミュニティ助成補助金 450万円

問 事業概要はどのようなものか。

答 第2区防災会に200万円、防災活動に必要な整備等。第5区自治会に250万円、会議用テーブル・テントなどの購入費。

合宿所運営の見直し

指定管理料 ▲349万円
運営業務委託料 249万円

問 管理料の見直しとは。

答 指定管理者の不祥事による取り消しのため、町直営とした。



バリアフリー化が望まれる基山中校舎

幼児教育無償化 10月から始まる

新しい町立保育所が入る基山っ子未来館(仮称)

厚生産業常任委員会

審査、調査
の担当課

住民課・健康増進課・福祉課・こども課
産業振興課・定住促進課・建設課

第2回定例会 議案審議

基山町災害被災者に対する見舞金等支給条例の制定について

条例内容 基山町災害申慰金の適用に至らない災害を受けた者に対し見舞金等を支給する条例。

問 見舞金等の支給対象となる災害や被害程度の判定および世帯や遺族の認定が難しいのでは。

答 施行規則では明記していないので、周知をしていきたい。

基山っ子未来館(仮称)建設工事請負契約について

問 町立保育所の名称はどうなるのか。どのようにイメージすれば良いか。責任の所在はどこか。

答 町立保育所の名称はなくなる。基山っ子未来館(仮称)の中に町立保育所と子育て交流

広場が入っている。現段階では保育所ゾーンは園長、子育て交流広場ゾーンはこども課の所管と考えている。

問 今後園児が増えても、今回の保育所ゾーンで足りるのか。

答 人数が増えた場合は、共有ゾーンの一時保育室や活動スペースを保育室として利用が可能。



基山っ子未来館(仮称)建設予定地

問 なぜ公共下水道を採用せず合併浄化槽設置なのか。

答 住民の集中する地区を優先的に公共下水道を採用している。すぐ近くまで本管が来ておらず、役場周辺の公共施設については、合併浄化槽を採用している。

一般会計補正予算

基山町プレミアム付商品券事業 9057万円

問 利用期限が過ぎた商品券の取り扱いは。

答 利用期限切れの商品券は買い戻しはしないので、希望に合わせて分割して購入していただくようお願いする。

提案 販売時に利用方法や利用期限を正しく説明するよう提案した。

基山町プレミアム付商品券とは

消費税・地方消費税額の10%への引上げに伴い、低

所得者・子育て世帯の世帯主に対し、プレミアム付商品券を発行する。対象者には、案内等を送付予定。券額面5000円を4000円で販売。購入限度は、1人につき券額面2万5000円(5冊まで)。

利用期間は、令和元年10月1日から令和2年3月1日まで。

幼児教育無償化事業

1435万円

問 基山町内の対象者の範囲は。

答 幼稚園および保育の必要性があり保育園等を利用している3歳児、5歳児および住民税非課税世帯の0歳児、2歳児となる。なお、町内の全ての幼稚園と保育園は対象となるが、認可保育園以外は上限がある。

提案 保護者が理解できるパンフレット等を整備するよう提案した。

令和元年度 **一般会計 補正予算**
5億2630万円を追加 **予算総額は73億112万円に**

基山中学校校舎大規模改造工事 総合体育館アリーナ・武道場改修工事

普通建設事業費、災害復旧費等で増額した6月補正予算

主な歳入

社会資本整備総合交付金	4536万円
学校施設環境改善交付金	7131万円
プレミアム付商品券事業費補助金	1714万円
幼児教育無償化状況情報事業費補助金	1497万円



補修工事が予定されている基山駅通り橋

主な歳出

基山中学校大規模改修工事費等	3億1162万円
工事費、実施設計・管理業務および備品等移動業務の委託料	
公園施設長寿命化工事	3107万円
総合体育館アリーナ・武道館の吊り天井、照明設備、屋根および外壁改修工事費	
町営住宅長寿命化工事	2170万円
町営本桜団地の外壁補修工事	
橋梁補修工事	3125万円
基山駅通り橋、長の原橋、けやき台駅通り橋、白坂歩道橋、小松橋の補修工事	
白坂久保田2号線道路改良工事	947万円
舗装工事および植栽工事	
災害被災者に対する見舞金等事業	30万円
(1)住居の全壊、全焼または全流失	1世帯当たり10万円
(2)住居の半壊、半焼または半流失	1世帯当たり5万円
(3)入院1月以上の負傷者	1人当たり3万円
(4)死亡者	1人当たり10万円

国民健康保険特別会計 補正予算

642万円を減額

予算総額は 20億2671万円に

下水道事業会計 補正予算

支出を522万円減額

資本的支出予定総額 1億4980万円

全議案および賛否表

全会一致で可決承認・同意した議案

令和元年 第1回臨時会 (5月8日～10日)

議案番号	議案名
議案16	税条例の一部改正について
同意3	監査委員の選任につき同意を求めることについて
承認1	専決処分の承認を求めることについて (税条例等の一部を改正する条例)
承認3	専決処分の承認を求めることについて (平成30年度一般会計補正予算 (第9号))

令和元年 第2回定例会 (6月7日～14日)

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議案17	災害被災者に対する見舞金等支給条例の制定について	議案21	基山っ子未来館 (仮称) 建設工事 (機械設備) 請負の契約について
議案19	非常勤特別職の報酬および費用弁償に関する条例の一部改正について	議案22	令和元年度一般会計補正予算 (第2号)
同意4	監査委員の選任につき同意を求めることについて	議案23	令和元年度国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)
同意5	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	議案28	令和元年度下水道事業会計補正予算 (第1号)
議案20	基山っ子未来館 (仮称) 建設工事請負の契約について		

賛否が分かれた議案 ○賛成 ×反対 議長は採決に加わりません。

議案番号	議案名	賛否表											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		中村 絵理	天本 勉	松石 健児	大久保由美子	末次 明	栗野 久明	久保山 義明	河野 保久	重松 一徳	鳥飼 勝美	大山 勝代	松石 信男
令和元年 第1回臨時会 (5月8日～10日)													
承認2	専決処分の承認を求めることについて (国民健康保険条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
令和元年 第2回定例会 (6月7日～14日)													
議案18	消費税法の一部改正に伴う「関係条例の整理に関する条例」の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×

選任に同意した委員 (敬称略)



鳥飼 邦弘

【任期】令和元年7月1日から
令和4年6月30日まで

基山町固定資産
評価審査委員会委員



天本 勉

【任期】令和元年5月10日から
令和5年4月26日まで



太田 博史

【任期】令和元年7月1日から
令和5年6月30日まで

基山町監査委員

一般質問

12人が町政を問う

一般質問とは、議員が町政について調査・研究した事柄を自由に質問することをいいます。

今回の一般質問は、平日の傍聴が難しい方のことも考慮し、6月8日(土)、9日(日)に休日議会として開催しました。この2日間で延べ142人と、多くの町民の方々が傍聴されました。また8日には江北町の町長と、議会の議員団も休日議会の視察を兼ねて傍聴されました。下記に3人の町民の方よりいただいた傍聴の感想を掲載します。



私は、基山の躍進を常に願っているシニア市民です。

議会開催時は必ず傍聴して議員の質問に対し、行政側の回答を意識しております。

私は、民間企業の工場事務職からの経験として、何事も5W1H方式で、分析、提案を上司より教育を受け、大変役に立ちましたので、常に参考として分析しております。

議会で常に議会改革の議論を聞きますが、私も現役時代改革案の議論、提出は要求されていまして、是非、下記を基本として議論優先順位を決定し、町民側がしっかり理解できる改革案を議論して情報提供をお願いします。

今回、議員選挙になりましたので、各当選議員は公約達成を目指して活動をお願いします。

有権者14,308人、投票者8,963人、投票率62.65%、次回も選挙、そして投票者が今回より増加するべき活動を期待して失礼します。

第3区 男性 (70代)

6月8日(土)14時45分から16時40分まで基山町議会、議員2人の一般質問を傍聴。

1人は「防災について・建築基準法での寄付扱い」の質問、もう1人は「公共施設的环境(特にトイレ等)の整備問題・役場職員の働き方改革を通じた町民サービス対応について」の質問。内容はユーモア・鋭さあり、特に興味持てる。

一方では町長の建前・本音をうかがわせる答弁もナカナカのもの。

残念に思ったことは、良い提案と思えることも町の答弁では財政上か歯切れ悪い感もしなくはない。

また、一部幹部の答弁や仕草をみると、多数の傍聴者の前で行儀悪いと思える。乱暴なマイク扱いや面倒くさそうな答弁は傍聴している私でも不愉快に感じた。非常に残念だ。民間商売では、まず客離れする典型的な事例である。日頃から、あんなモノという事を一緒に来た方にうかがいました。

ご本人の為にも改善された方が良いと思うのは私だけでしょうか。

第14区 男性 (60代)

議員の皆様、勉強してそれぞれの質問や提案の項目をまとめられ、執行部と対峙されている姿に敬意を感じました。しかし、内容に相違はあるものの、傍聴していて皆同じように感じ面白味がなく、もっと夢のある提案を一つ入れていただければと思いました。

今会議では、トイレの話がありました。例えば、JR基山駅のトイレを日本一美しいトイレにして、町民全員で管理しては?といった提案をして、執行部とやりとりすると面白く聞けると思うのですが。

第12区 男性 (90代)



問 シアラート配信が遅れた理由は
答 チェック入力ミスにより遅れた

重松 一 徳議員

問 昨年の豪雨の時、シアラート（災害情報共有システム）への配信が遅れた理由は。

答 エリアメールの配信の時、シアラートへのチェック入力ミスにより報道機関への報告が遅れた。

問 ニュースでも大きく報道され、基山町は県内で一番遅く21時間以上かかったと言われている。今後の対策は。

答 今年度に入って、雨期に備えて県と通信訓練をしている。

問 改訂版ハザードマップの降水量は6時間で621ミリの推計だが、何年に1回の大雨想定か。

答 県の説明では、3300万年に1回となる。

問 想定外をなくすということだと思ふ。災害弱者の対象者と個別避難計画策定者は何人か。

答 対象者は467人で、個別計画策定者は140人になる。



NHKニュースで大きく報道

提案 災害弱者の個別計画を早急に作成するように求める。

終活と町立メモリアルパーク構想について

問 終活の相談窓口の課は。

答 福祉課社会福祉係になる。

問 移住・定住者も安心できる無宗教施設としての町立メモリアルパーク（共同墓地）構想は。

答 意見・要望を聞いて、多方面から検討を行っていく。

問 児童クラブ、開所時間の見直しを
答 業務負担軽減等を行い検討する

大久保 由美子 議員

問 放課後児童クラブの課題は、何かあるのか。

答 支援員等の人員確保や児童対応の複雑化などがある。また、業務が多忙で負担が大きく、新規支援員の確保にも苦慮している。

問 保護者からの相談や対応は。

答 子どもの発達等についての相談が増えている。支援体制の充実と支援員等の負担軽減を目的に、本年度は要配慮児童対応支援員派遣事業を速やかに実施していく。

問 保育園は7時開園に対し、児童クラブは土曜日、長期休業期間は8時開所となっている。始業時間間に合わない保護者のために開所時間の見直しや、延長保育のように開所時間前に受け入れることができないか。

答 支援員等の人員確保や業務の負担軽減を行いながら、併せて検討していく。

宅地災害等の補助金制度の設置を

問 宅地へ流入した土砂の撤去や、住宅地に隣接した山林等の崩落防止工事や災害復旧の補助金制度ができないか。

答 宅地については私有物であり難しい面が多い。山林の保全では活用できる県単独事業の治山事業や森林整備事業等があり、積極的な活用を住民に周知していく。



復旧が進む水門跡付近



問 森林環境譲与税の活用をどうする
答 まず計画策定と所有者の意向調査

久保山 義 明 議員

問 森林環境譲与税と森林環境税の仕組みとは。

答 今年度160万円の譲与額があるが、令和15年から550万円の譲与が見込まれている。森林環境税は令和6年度から全ての納税義務者からの賦課徴収が始まる。

問 利活用についての方向性は。

答 まずは森林所有者の意向調査や林地台帳の整備、計画策定を予定している。

問 経済ベースに乗らない森林は荒廃する。公的管理をどこまでするのか。逆に手を付けないほうが公的管理となれば悪循環になる。

答 危惧するところなので、意向調査の際に説明し、要望等も聞きながら実施して行きたい。

問 路網(道)の整備も挙げられるが、水門跡からの登山ルートが通行止めとなっている。新たな万葉集ルートとして整備するきつか



木のおもちゃでウッドスタートを

けにならないか。

答 契山の整備にも使えないかと考えている。視野を広げて活用を検討していきたい。

問 税の使い道として基山産の木材を加工した木のおもちゃを新しく誕生した子どもへのプレゼントとするウッドスタート宣言ができないか。

答 さまざまな提案があると思う。一つの提案として検討していきたいと思っている。

問 早期に道路整備計画の策定を

答 三国・丸林線の整備後に検討

松 石 健 児 議員

町内行事の情報発信の整備を

問 町民会館、福祉交流館、憩の家、保健センター、図書館等、それぞれの催事案内が分散していて町民に分かりにくい。町ホームページ等でもカレンダー機能等で分かりやすく表示できないか。

答 ホームページ内のカレンダー機能を利用し、今後より一層、周知に努めていきたい。

町内生活道路の整備計画を

問 道路のカラー舗装および交通標識や道路標示の見直しの具体的計画を示せ。

答 カラー舗装は、今年度にバディ保育園の前に施工。白坂久保田2号線の開通に伴う交通標識は、地域住民との意見交換を行いながら警察に町の希望をお願いする。高島団地に計画しているゾーン30も地域住民との連携により警察に要望していく。



交通量が多い交差点 (佐賀銀行前)

問 生活道路に関する町の計画と町民提案との整合性は。

答 町の計画と提案の内容が合致する場合は、優先的に行う。

問 現在、町の道路整備計画は策定されていないはずだ。提案ありきでは町の計画性がない。早急な策定を求める。

答 現在改良事業中である三国・丸林線の道路整備が進んだ段階で、幹線道路整備計画を立てたい。



問 豪雨災害の復旧状況は

答 水路施設は、7月末完了予定

天本 勉 議員

問 砂防ダムを含めた治山事業の復旧状況はどうか。

答 砂防堰堤は県事業により整備していく。坊住地区および丸林地区の2カ所は、6月末発注予定である。

問 公有水面を含めた治水事業の復旧状況はどうか。

答 町内の公有水面は、農業用施設として国の災害復旧事業を活用し復旧を行っている。70カ所のうち62カ所が復旧済み。残りの箇所は7月末に完了予定である。

問 亀の甲ため池の復旧状況は。

答 規模の見直しや崩壊の危険性を低減する方向で利用者と検討している。現在、国・県の補助事業を活用するため、協議を進めている。

問 基肄城水門跡を含めた史跡の復旧状況はどうか。



「小松・古屋敷2号線」沿いの残された立木

答 基山山頂部分と崩落箇所、水門跡周辺の土砂、流木撤去を行った。今年度は史跡地内の管理道路、散策路の復旧工事を行う。

問 二次災害の防止については。

答 水路の断面確保のため転石の破碎や除去、石積復旧を行っている。また、水路周辺の流木撤去も行っている。

問 後退道路用地が寄付の場合、測量費等の支援はできないか。

答 他の事例も研究しながら今後検討していきたい。



問 公共施設的环境は町民に優しいのか

答 前向きに進んでいる

中村 絵 理 議員

問 公共施設的环境整備について

問 庁舎などの「トイレ」や「標示・誘導」は、町民に優しいものになっているのか。

答 トイレについては、予算的な問題もあるが、前向きに進んでいると考えている。また、来庁者のための標示や誘導については、今後の検討課題とする。

問 庁舎内に町民や職員を対象とした食堂や売店、一金融機関以外のATMなどが無い。設置することはできないのか。

答 サービス施設は民間が行うべきものと考えている。民間業者から設置協議があれば全面的に支援するが、現在のところ申し出はない。町主体での設置は考えていない。

役場職員の効率的で健全な働き方について

問 職員の心身の健康なくして、行政サービスの向上はないと考えている。その対応は。

答 ノー残業デーに限らず、不要な残業や居残りをしないように徹底したい。また、働く者の環境整備は重要と考える。必要に応じて対応する。



問 行政区別人口格差をどう解消
答 定住効果が波及するよう努める

末次 明議員

人口減少地域の対策こそ急務

問 行政区別の人口や年齢別構成比率に地域格差がある。どう捉えているか。対策はあるか。

答 町の中心部に人口が集中している。町全体に人口増や定住効果が波及するように努める。少子高齢化が進む地域の問題については、区長をはじめ地域の方と意見交換し、改善策を検討していく。

地への入居促進に取り組む。また、市街化区域に隣接した利便性の高い地域において、地区計画制度の活用も視野に取り組む。

問 人口増対策で都市計画区域内の農地をどう守っていくのか。

答 都市計画マスタープランに沿った田園ゾーンの農地を保全し、活力ある落ち着いた集落環境を形成したまちづくりを進めている。

問 人口格差のある区分割や再編をして見直す必要はないのか。

答 現時点での分割や再編などの見直しは考えていない。しかし、時代の流れとともに制度の問題点や修正の必要な点なども出てくることは十分に考えられる。分割や合併については、区長や地域住民の方々と意見交換しながら改善案などについて検討していきたい。

問 若基小学校区の人口増対策を重点課題として取り組め。

答 空き家等の活用、町営本桜団



児童数増加策が急務な若基小学校

問 特別支援学級へ電子黒板を

答 将来的に配置を検討する

大山 勝代議員



問 基山小は特別支援学級が7クラス、若基小は8クラス、基山中は4クラスある。その中で電子黒板の配置が若基小の2台だけで、

他は配置されていないのはなぜか。普通学級には全クラスある。支援学級こそ電子黒板での視覚的な学習が大事だと考えるが。

答 支援学級だけの学習より交流学級での学習が多く、使用頻度が少ないので配置できていない。

問 高額になると思うが、早急に予算化してほしい。

答 将来的には配置を検討していきたい。

問 読書指導での図書室利用で本を貸し出すとき、子どもたちは面倒な「図書カード」に記入する。基山図書館や鳥栖市の小学校はバーコードでの貸し出しができています。早急に電子化をすすめてほしいがどうか。

答 今後、電子化への検討を始めた。

行政組合への組織・運営の支援を

問 少子高齢化に伴い空き家が増え、行政組合の戸数が極端に減っている地域がある。役員問題、地域や町の行事への参加など困難が増している。解決のため、組織・運営など町に関与してほしい。

答 行政組合は自治組織であるため、直接的には町は関与できない。しかしながら、町の円滑な運営について、必要に応じて助言や適切な相談窓口などへの案内で組織運営を支援したい。



普通学級の電子黒板



問 公共施設での喫煙に対し町の対応は

答 庁舎敷地内の喫煙所は6月末撤去

河野保久議員

問 公共施設内での喫煙に対して、町はどのように対応しているのか。

答 庁舎については、庁舎内禁煙。

7月からの改正健康増進法の施行により敷地内禁煙となるため、車庫棟1階・庁舎東側の屋外の喫煙所は6月末に撤去する。

問 小学校・中学校は。

答 敷地内禁煙としている。

問 町民会館・体育館は。

答 施設内禁煙にしている。各々の喫煙所を屋外に2カ所設置し、非喫煙者との分煙を図っている。

問 多目的運動場は。

答 グラウンドベンチ内に設置している灰皿は、分煙困難なため、6月末に撤去する。

問 多世代交流センター憩の家は。

答 施設東側に屋外喫煙所を設置し、施設内は禁煙としている。

白坂久保田2号線の開通

問 交通安全のための交通規制等はどうなっているか。

答 制限速度40キロ・けやき台入口交差点から三国・丸林線との交差点区間は、駐車禁止で警察と協議。住宅地内の速度制限は、ゾーン30などで地元と協議している。

問 開通に向けて、何よりも優先されなければならないのは。

答 開通に合わせ交通安全対策が最優先事項と考えている。



三国・丸林線より見た白坂久保田2号線



問 住宅建て替えによる家賃の減額を

答 段階的に6年かけて引上げる

松石信男議員

問 町営園部団地は老朽化による建て替えと

なる。今回の入居者の意向調査の結果、どういう課題が見えてきたのか。



建て替える町営住宅園部団地

答 入居者の65%が60歳以上で、入居者の方が高齢になっても暮らしやすい環境の確保が課題。

問 入居者からは「家賃が高くなるのは困る」「このままここで住み続けたい」「アパートになったら孤立するのでは」などの不安がある。1人暮らしの高齢者やひとり親家庭などに対する対応を求め

答 家賃の減額は、建て替え前の

家賃と建て替え後の家賃の差額を毎年6分の1ずつ引上げ、5年経過後に新しい家賃に戻す。

問 建て替えに係る入居者負担(仮移転など)は、全額補償を求め

答 建て替えの計画は住民合意で作る。仮移転などの入居者負担の補償は検討する。

災害弱者の避難が困難

問 昨年の集中豪雨では災害弱者は7人しか避難されていない。特に土砂災害の危険があるレッドゾーン内65戸の災害弱者の個別計画を早急に作るべきだ。

答 避難行動要支援名簿掲載者が467人。区長などに個人情報共有を同意された災害弱者の内、個別計画があるのが140人で143人にはまだない。レッドゾーン内の災害弱者6人については、避難の個別計画の作成を進める。



問 中山間地域の振興策は何か

答 今後活性化計画の策定を検討したい

鳥飼 勝 美議員

問 基山町には、限界集落（集落内の人口の50%以上が65歳以上）は、存在するのか。

答 現在限界集落の調査は行っていない。今後、行政組合単位での調査を行っていく。

問 中山間地域の人口減少、農業後継者対策等の活性化対策を早急に策定すべきでは。

答 地区活性化計画等の策定を検討していきたい。

問 農産物加工場「ちぎりの里」は廃止するのか

答 30年間地域振興に貢献してきた加工場を、なぜ、廃止するのか。

答 この施設は老朽化等により保健所からの営業許可の更新が難しく、また、従業員の高齢化等により事業継続が困難となり、廃止する。

問 この施設は小松地区の集会所として利用しているが、今後とも利用できるのか。



廃止される「ちぎりの里」

答 廃止に伴い、今後の施設の活用については、小松地区と協議していきたい。

問 町の文化財の現状は

答 基山町には、指定文化財は何件あるのか。

答 国指定3件、県指定2件、町指定2件。

問 「御神幸祭」、「園部くんち」は、町指定の無形民俗文化財として指定すべきではないのか。

答 現在、追加指定に向けて準備中である。

問 通学路の安全確保は

答 歩道スペースにカラー舗装で明示

栗野 久 明議員



問 不審者情報の発生件数は。

答 昨年度は7件で、今年度は2件発生している。

問 中山間地児童の下校時の対応は。

答 基山小校区は集団下校で、若基小校区は学年ごとの一斉下校としている。一部の児童は迎えに来る家庭もあるため、最終地区の家庭と連絡を密にしている。

問 幼稚園・保育園の防犯カメラ設置の実態と予定は。

答 現在6園中3園が設置し、未設置の3園についても防犯対策を強化する観点から、補助金等の情報を送付し、設置を依頼していく。

問 通学路の車道分離の状況は。

答 若基小校区の白坂踏切付近の一部で幅員が狭く、カラー舗装で明示する等で対策している。



幅員の狭い通学路（若基小校区）

問 ニュータウンから若基小裏門に通う通学路も一部狭い区間があるが、危険性を感じないか。

答 現地を通学の時間帯で確認して、検討していく。

問 亀の甲ため池の復旧工事の着手が2年ほど時間を要するのであれば、防災計画を具体的に立案すべきでは。

答 工事まで期間を要することで貯水を完全に抜くなど、対策は講じているが、今一度検討していく。

議会基本条例を生かした取り組みを進める！

第5次議会改革特別委員会を設置

主な取り組み ・タブレットを活用したペーパーレス化
 ・災害時行動計画（BCP）など

委員長 久保山 義 明

副委員長 中 村 絵 理

意見書等の結果

基山町の公益に関する事柄について、国会や関係行政庁に対して議会の議決に基づき意見書を提出することができます。詳しくは事務局にお尋ねください。

区分	件 名	結 果
意見書	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	採択 (全員賛成)
陳情書	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情（「新しい提案」実行委員会、全国青年司法書士協議会より提出）	全議員 に配布
	日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書	全議員 に配布
	米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情	全議員 に配布

議長交際費執行状況表（令和元年度4月～6月）

支出種別	支出金額(円)	支出の相手方および行事名等	
御祝	5,000	4/12 大興善寺契園つつじ開園式	
御祝	4,294	5/23 基山モール商店街協同組合第39回通常総会	
合計件数(件)	合計額(円)	累計件数(件)	累計額(円)
2	9,294	2	9,294

第3回基山町議会 定例会の予定

9月3日(火)～20日(金)

一般質問

9月4日(水)～6日(金)

基山町議会 検索

町議会ホームページ

<https://www.town.kiyama.lg.jp/gikai/>



「開かれた議会・行動する議会・
信頼される議会」を目指して

基山町議会 議長

品川 義則

このたび選挙後の初議会におきまして、基山町議会議長に就任しました。

基山町議会は昨年、議会基本条例を策定しました。その中で「二元代表制の一翼を担う議会の機能を高めることにより、町民福祉のさらなる向上を目指すことを基本理念とする。」まさにこの条文を真摯に胸に刻み活動してまいります。そのためにも、議会は、公的・民間団体、個人を問わず広く町民の声を積極的に求める姿勢が重要です。さらに、いただいた声を政策として執行部に提案ができるように、議員間で徹底的に研究・議論を重ねて実現に向けて行動する議会とならなければなりません。

開かれた議会・行動する議会を目標に議会改革を推し進めることができれば、町民の負託に応え信頼される議会となると確信しております。

最後に町民の皆さまにおかれましては、今後とも基山町議会に対してご指導ご支援いただきますようお願い致します。

厚生産業常任委員長

末次 明



当委員会は、町民の皆さまの生活に密着した所管を担当しています。基山町は今後、高齢化がさらに進むと予測されていますが、一方、若者子育て世代の定住促進により一定数の子どもの増加が期待されています。当委員会は、しっかりとした健康福祉対策と子育て環境が整備されるように取り組んでまいります。

総務文教常任委員長

栗野 久明



今期前半の2年間、総務文教常任委員長を務めることとなりました。水害や火災から町民の財産や身を守ること、さらには、交通事故や犯罪を未然に防ぐ町の仕組みづくりを行い、子育てと教育の充実した住み良い町を目指して、執行部に何を常任委員会として提案していけるか、町民の方々とともに考えてまいります。

広報広聴常任委員長

松石 健児



より親しまれる「議会だより」を目指してこれまでの4年間、冒頭を特集ページにしたり、文字を大きく変更してきました。これからも議会で行われている事柄を分かりやすく町民の皆さまへお届けできるよう常に創意工夫してまいります。また、町民の皆さまの声を町政に生かしていく方策を模索しながら、その職務を委員会委員とともに進めてまいります。

委員	副委員長	委員長	広報広聴常任委員会
重松 一徳	大山 勝代	松石 健児	
委員	委員	委員	
中村 絵理	天本 勉	末次 明	